



人類に  
奉仕する  
ロータリー

2016-2017年度

■会長 中田 幸雄

■幹事 中尾登志男

例会日:金曜日12:30-13:30

例会場:スカイホテル

## 第3055回例会

■点鐘・握手

■ロータリーソング「我等の生業」

■ゲスト並びにビジターの紹介

魚津西ロータリークラブ 長田達明



■誕生祝



いつもありがとうございます。妻は楽しく仕事と剣道を行っています。大人向けの剣道のポスターを作製しているの、皆様も剣道をやってみてはと思います。

■会長挨拶\_中田会長



毎日寒い日が続いています。長田様、参加いただきありがとうございます。先週幹事会の規定審議会で、各クラブの進捗状況をおききました。魚津RCは少し遅れているのかなと感じました。改定の審議は進めていきます。本日安倍首相がトランプ大統領との会談でアメリカを訪問します。為替の変動など国民も関心を持っているので、いい形になればと思いますし、言うべきことは言っていたきたいとも思います。

## ■ 幹事報告\_中尾幹事

### ★ガバナー事務所より

- ・寄付推進&補助金ニュース
- ・第14回ベルギー短期交換派遣学生募集
- ・2017-18年度ロータリー財団地区補助金申請のご案内(4/3〆切)
- ・世界社会奉仕事業並びに海外クラブとの交流についてのアンケート結果

### ★国際ロータリー事務局より

- ・2016年版手続要覧(日本語)無料贈呈  
\*希望者は、\$6.00/冊(696円)です。事務局に注文してください。

### ★(株)クマヒラ(熊平雅人さま 東京RC)より

- ・「抜萃のつづり その七十六」

### 2月例会案内【平和と紛争予防/紛争解決月間】

- 2月17日(金) 会員卓話 辻君 (スカイホテル)  
2月24日(金) 会員卓話 坪井君 (スカイホテル)

2月SAA補助 谷川君・清水君 よろしく申し上げます。

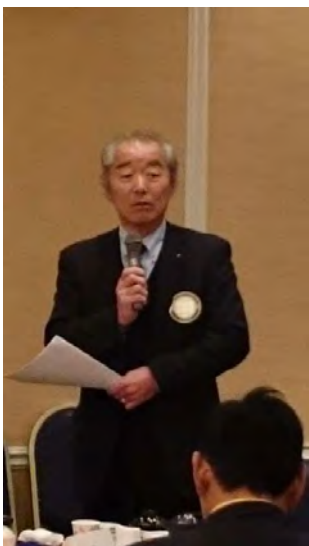


## ■ 出席報告\_青山委員長

本日の出席:26名 出席率83.33% 欠席者:7名(稲盛君・佐藤君・宮本君・若井君)  
3053回のメイクアップ 中島君 3053回出席率 80.0% ⇒83.33%

## ■ 委員会報告

### IM実行委員会\_川岸委員長



当クラブの皆様には登録料1万をお願いします。滑川・入善の会員が減少している中で会を成功させたいと思います。またキャラバンに他のクラブにいかがいます。

# 本日の卓話 谷川君 『お口に効くプロバイオテクス』



バイオテクスとはバクテリアセラピーです。細菌が体に良いも悪いも働くことがあるので、良いことを服用することで直していかうということなんです。菌を摂取することで、口内フローラ、腸内フローラを整えていこうということなんです。L、ロイテリ菌を取ることによって効果があります。スウェーデンの教授が10年前に開発しました。知られるようになったのはつい最近のことです。ヨーグルトの1種です。

### L.ロイテリ菌の主要臨床試験（治験要約）- 全身領域

医療機関勉強用資料

#### ピロリ菌感染症抑制

世界中の人口の半数はピロリ菌に感染しており、中でも50代以降では70%以上が保有者とも言われる。ピロリ菌の感染は胃潰瘍、十二指腸潰瘍、胃癌の原因になり、さらに胃癌の発生に深く関わっている。L.ロイテリ菌によるピロリ菌の抑制が確認されている。

**60%**

ピロリ菌保有者で胃腸発症の成人にL.ロイテリ菌を投与し、30日後は48%の患者はピロリ菌が完全に消滅した。胃腸症状（NFS）上の改善で効果効果を確認

#### アレルギー抑制

L.ロイテリ菌を摂取することで乳児のアトピー性皮膚炎の緩和が確認

**57%**

アトピー性皮膚炎の乳児 30名に12ヶ月間L.ロイテリ菌を投与。12ヶ月で発症面積が57%縮減された。一処治療のグループと比較した場合、L.ロイテリ菌を摂取したグループの発症面積は対照グループの約3分の1であった。

#### 細菌感染症抑制

L.ロイテリ菌投与と併発症はプラセボまたは他のプロバイオテクス投与のグループより2倍減少

128名の健康な乳児  
- 3ヶ月間の観察  
- 呼吸器感染症の発症率を37%抑制  
- 発熱を40%抑制  
- 下痢発症率を75%抑制

#### 体内コロニーの形成

酸や胆汁等により菌が発生しにくい人の体内にL.ロイテリ菌のコロニーの形成を確認

胃腸部、胃腸門部、十二指腸、回腸

#### 母乳の改善

L.ロイテリ菌を摂取すると母乳中の大腸菌の変異率は減少され、アトピーの発症率は減少されることを確認

出生前4週間経過後 69名  
- 母乳中のL.ロイテリ菌濃度 (CFU/mL) はプラセボ群より高かった  
- 母乳中のL.ロイテリ菌濃度 (CFU/mL) はプラセボ群より高かった  
- 母乳中のL.ロイテリ菌濃度 (CFU/mL) はプラセボ群より高かった

#### 小腸内における免疫賦活

健康な被験者にL.ロイテリ菌を投与させ、腸粘膜における免疫細胞の活性化を確認

健康な被験者にL.ロイテリ菌を投与させ、腸粘膜における免疫細胞の活性化を確認

#### 便通の正常化

L.ロイテリ菌を投与した患者の98%は投与後4週目で全量排便が正常化したことを確認（週3回以上7回まで）

L.ロイテリ菌と便秘 - 排便回数の増加

### L.ロイテリ菌の主要臨床試験（治験要約）- 口腔内領域

医療機関勉強用資料

#### 歯周病菌の増殖抑制

代表的な5種類の歯周病菌の増殖を阻止

- ◆ポルフィロモナス・ジンジバリス (PpG)
- ◆プレボチア・インテグリス (Pi)
- ◆アグリスチバクター・アカチマイセテムコエロンス (Ag)
- ◆フリバクテリウム・ヌクレアタム (Fn)
- ◆プレボチア・ニグレランス (Pn)

L.ロイテリ菌のL-リネー

#### 虫歯菌（ミュータンス菌）の抑制

L.ロイテリ菌は虫歯の予防、同時に虫歯菌を増殖することを抑制

L.ロイテリ菌は虫歯の予防、同時に虫歯菌を増殖することを抑制

#### SRP との併用で治療効果は約3倍

◆検査回数 30回

- ◆フッ素歯粉、二重歯粉、フッ素レジメンを併用（42日間）

SRP併用者 SRPなし SRP併用者 SRPなし

#### 口腔内粘膜への高い付着能力

L.ロイテリ菌の口腔内粘膜への高い付着能力を確認

L.ロイテリ菌の口腔内粘膜への高い付着能力を確認

#### 重度・中度の歯肉炎を緩和

**58%**

L.ロイテリ菌の投与 14日目までに重度・中度の歯肉炎患者の30%の患者が軽快、または治癒。28日目までに58%の患者が軽快、または治癒。

#### 口臭の原因菌を抑制

L.ロイテリ菌は臭いをごまかすのではなく、原因を断つことが確認

L.ロイテリ菌は臭いをごまかすのではなく、原因を断つことが確認